

茨城県笠間市で「アグリツーリズム」を学ぶため ベトナムから6名が来日研修

11月17日(金) 午後2時～4時

- 市民交流セミナー～ベトナム少数民族の暮らしを知ろう「農村開発・観光開発を語る会」in笠間
日時:11月17日(金)午後2時～4時
場所:笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」会議室(笠間市友部駅前1番10号)
主催:笠間市、IFPaT(NPO国際農民参加型技術ネットワーク)
後援:JICA筑波(国際協力機構筑波センター)



少数民族の伝統衣装をまとった舞踏グループの女性たち



ベトナム北部ボー村にある民宿の様子

11月13日から23日までの間、ベトナム国ソラ省から省の政府関係者(観光局・農村開発局)およびプロジェクト関係者6名が来日し、道の駅かさまの視察や滞在型市民農園「笠間クラインガルテン」での農業体験を行い、「アグリツーリズム」(※)・「グリーンツーリズム」を学びます。

これは、笠間市とNPO法人国際農民参加型技術ネットワーク「IFPaT(イフパット)」がベトナムで共同実施する、JICA(ジャイカ)草の根協力事業「ベトナム国・中山間地域の少数民族の農村におけるアグリツーリズムを導入した生計向上モデル事業」の一環での来日です。

11月17日(金)には笠間市地域交流センターともべ「Tomoa」にて、地域市民の方との交流セミナーを開催します。ベトナム少数民族の暮らしの紹介や農村開発についての意見交換を予定しています。ベトナム語と日本語の通訳があるので、ベトナム研修員への個別インタビューも手配できます。ぜひ、取材・インタビューをご検討ください。

※「アグリツーリズム」とは、Agriculture(農業)とTourism(観光・旅行)、「グリーンツーリズム」はGreen(自然)とTourism(観光・旅行)を組み合わせた造語です。

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 産業経済部 農政課 担当:石井

電話番号:0296-77-1101(内線526) ファックス番号:0296-77-1146 e-mail:nogyosg@city.kasama.lg.jp